



芝小だより

第7月号

発行所 港区立芝小学校

〒105-0014

港区芝 2-21-3

[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)

[FAX:03-3456-3071](tel:03-3456-3071)

自分を大切にすること、みんなと仲良くすること

校長 川原 哲郎

先日、2年生が生活科の学習で育てている野菜の収穫をしていました。一人の子が収穫したキュウリを見せてくれました。面白い形に曲がっていて、スーパーの店頭には絶対に並ばないものですが、この子にとっては、スーパーで売っているキュウリとは比較にならないほどおいしいキュウリだろうと思いました。小さな苗から育て、毎日水をあげました。そんな子供たちの愛情が詰まったものが、収穫できています。

6月28日（月）から、「芝小人権週間」ということで、取組を行っています。各学級で担任の講話や道徳で人権に関する授業を行ったり、飼育環境委員会がポスターを作成し、各学級をまわって呼び掛けたりして、子供たちが人権について改めて考える機会にしています。その一環で、月曜日の全校朝会で私も子供たちに向けて話をしました。「人権とは、人間が人間らしく生きる権利で…」と言ってもあまり理解されないので、「自分を大切にすること、みんなと仲良くすることが、人権を守ることになります」と話しました。自分や友達のよいところを見付けられる子や、相手を思いやる気持ちをもった子に育ってほしいと願っています。

芝小では、地域の花屋さんの御協力で、毎年「花育」を全学年で実施しています。6月は、2年生が実施しました。私も初めて、「花育」を参観させていただきました。子供たちは、花一本一本を大切に扱い丁寧にオアシスに挿し、一人一人がオリジナルのアレンジメントをつくり上げていました。完成したアレンジメントを見て、子供たちはとても嬉しそうで満足気でした。友達とも見せ合っていて楽しんでいた。「花育」を通して、子供たちの感性や自然の素晴らしさや美しいものに感動する心を育むとともに、地域に支えられていることを理解し、協力してくださっている方への感謝の気持ちも育てたいと思います。このような素晴らしい活動ができ、芝小の子供たちは恵まれていると改めて思いました。



植物や生き物を大切にすることや、「自分でできた」と達成感を味わうこと、友達と認め合うことなどを通して、子供たちの心が豊かになり、育っていくと思います。こうした心が、「自分を大切にすること、みんなと仲良くすること」の基礎になると考えています。これからも芝小では、「豊かな心を育てる」ことを大切にしていきたいと思います。

7月21日からは、夏休みになります。子供たちが、普段できないような体験をして、心身ともに成長する機会になればと思います。安全に気を付け、充実した夏休みをお過ごしください。

Twitterでは御紹介しましたが、芝小では、5月に中庭にある巣箱から、シジュウカラが巣立ちました。そして今、校舎の片隅でキジバトのひなが育っています。羽の模様が、大分親バトに似てきました。子供たちの目には、あまり触れない場所ですが、芝小から小さな命が巣立とうとしています。巣立ちまであと少し。元気に育ってほしいです。

